

令和元年度 学校法人くるみ学園 財務状況一覧表

(単位 円)

【資金収支計算書】

科 目	決 算 額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	70,071,900
手数料収入	3,225,000
寄附金収入	1,634,349
補助金収入	299,181,314
付随事業・収益事業収入	33,009,650
受取利息・配当金収入	80,701
雑収入	9,938,098
借入金等収入	0
前受金収入	2,765,000
その他の収入	46,488,105
資金収入調整勘定	△ 29,107,325
前年度繰越支払資金	40,957,093
収入の部合計	478,243,885
支出の部	
人件費支出	247,600,682
経費支出	94,757,094
借入金等利息支出	4,182,893
借入金等返済支出	30,779,297
施設関係支出	210,364
設備関係支出	6,456,122
資産運用支出	24,100,000
その他の支出	29,739,046
資金支出調整勘定	△ 29,217,666
次年度繰越支払資金	69,636,053
支出の部合計	478,243,885

【貸借対照表】

科 目	本年度末
資産の部	
固定資産	1,098,952,299
流動資産	95,938,378
資産の部合計	1,194,890,677
負債の部	
固定負債	260,408,413
流動負債	66,754,997
負債の部合計	327,163,410
純資産の部	
第1号基本金	925,269,773
第4号基本金	20,000,000
繰越収支差額	△ 85,542,506
純資産の部合計	859,727,267
負債の部・基本金の部 及び消費収支差額合計	1,186,890,677

【事業活動収支計算書】

科 目	決 算 額
事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	70,071,900
手数料	3,225,000
寄附金	1,634,349
經常費等補助金	264,219,124
付随事業収入	33,009,650
雑収入	9,938,098
教育活動収入計	382,098,121
事業活動支出の部	
人件費	249,100,682
経費	114,305,776
徴収不能額等	0
教育活動支出計	363,406,458
教育活動収支差額	18,691,663
教育活動外収入の部	
受取利息配当金	80,701
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入計	80,701
教育活動外支出の部	
借入金等利息	4,182,893
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	4,182,893
教育活動外収支差額	△ 4,102,192
經常収支差額	14,589,471
特別収入の部	
その他の特別収入	34,962,190
特別収入計	34,962,190
特別支出の部	
その他の特別支出	0
特別支出計	0
特別収支差額	34,962,190
基本金組入前当年度収支差額	50,239,961
基本金組入額合計	△ 41,445,783
当年度収支差額	8,794,178
前年度繰越収支差額	△ 91,258,654
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	△ 82,464,476

【財産目録】

科 目	金 額
基本財産 計	815,185,714
運用財産 計	379,199,583
資産の部合計	1,194,385,297
固定負債 計	244,408,413
流動負債 計	82,531,147
負債の部合計	326,939,560
差引純資産	867,445,737

コメント

当法人は、平成20年度に掛川中央幼保園を建設、同園は21年度に開園。【事業活動収支計算書】【貸借対照表】の「繰越収支差額」や、【財産目録】中の「固定負債」などは、同園の土地取得や建物建設等が大きく影響しており、これは建築・構築物工事や不動産取得事業によって残る数字であり、実際の負債を示すものではありません。

令和元年度 学校法人くるみ学園(法人本部経理区分) 財務状況一覧表

(単位 円)

【資金収支計算書】

科 目	決 算 額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	
手数料収入	
寄附金収入	
補助金収入	
付随事業・収益事業収入	
受取利息・配当金収入	
雑収入	
借入金等収入	
前受金収入	
その他の収入	
資金収入調整勘定	
前年度繰越支払資金	
収入の部合計	0
支出の部	
人件費支出	
経費支出	688,300
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	0
設備関係支出	
資産運用支出	
その他の支出	
資金支出調整勘定	
次年度繰越支払資金	
支出の部合計	688,300

【貸借対照表】

科 目	本年度末
資産の部	
固定資産	
流動資産	
資産の部合計	0
負債の部	
固定負債	
流動負債	
負債の部合計	0
純資産の部	
第1号基本金	
第4号基本金	
繰越収支差額	△ 3,078,030
純資産の部合計	△ 3,078,030
負債の部・基本金の部及び消費収支差額合計	△ 3,078,030

【事業活動収支計算書】

科 目	決 算 額
教育活動収入の部	
学生生徒等納付金	0
手数料	0
寄附金	0
經常費等補助金	0
付随事業収入	0
雑収入	0
教育活動収入計	0
事業活動支出の部	
人件費	
経費	688,300
徴収不能額等	0
教育活動支出計	688,300
教育活動収支差額	△ 688,300
教育活動外収入の部	
受取利息配当金	0
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入計	0
事業活動外支出の部	
借入金等利息	0
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	0
教育活動外収支差額	0
經常収支差額	△ 688,300
特別収入の部	
その他の特別収入	0
特別収入計	0
特別支出の部	
その他の特別支出	0
特別支出計	0
特別収支差額	0
基本金組入前当年度収支差額	
基本金組入額合計	
当年度収支差額	
前年度繰越収支差額	
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	0

【財産目録】

科 目	金 額
基本財産 計	
運用財産 計	
資産の部合計	0
固定負債 計	
流動負債 計	
負債の部合計	0
差引純資産	0

コメント

令和元年度 学校法人くるみ学園(くるみ幼稚園経理区分) 財務状況一覧表

(単位 円)

【資金収支計算書】

科 目	決 算 額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	30,079,200
手数料収入	1,940,000
寄附金収入	1,460,408
補助金収入	120,489,610
付随事業・収益事業収入	15,303,500
受取利息・配当金収入	47,979
雑収入	6,361,587
借入金等収入	0
前受金収入	1,660,000
その他の収入	9,555,535
資金収入調整勘定	△ 9,300,048
前年度繰越支払資金	23,524,749
収入の部合計	201,122,520
支出の部	
人件費支出	115,109,296
経費支出	45,812,904
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	0
設備関係支出	5,836,674
資産運用支出	8,000,000
その他の支出	13,154,671
資金支出調整勘定	△ 10,179,861
次年度繰越支払資金	22,700,536
支出の部合計	200,434,220

【貸借対照表】

科 目	本年度末
資産の部	
固定資産	479,755,280
流動資産	30,460,584
資産の部合計	510,215,864
負債の部	
固定負債	16,000,000
流動負債	13,463,994
負債の部合計	29,463,994
純資産の部	
第1号基本金	549,483,743
第4号基本金	14,000,000
繰越収支差額	△ 75,973,003
純資産の部合計	487,510,740
負債の部・基本金の部 及び消費収支差額合計	516,974,734

【事業活動収支計算書】

科 目	決 算 額
教育活動収入の部	
学生生徒等納付金	30,079,200
手数料	1,940,000
寄附金	1,460,408
經常費等補助金	120,489,610
付随事業収入	15,303,500
雑収入	6,361,587
教育活動収入計	175,634,305
事業活動支出の部	
人件費	116,109,296
経費	54,411,598
徴収不能額等	0
教育活動支出計	170,520,894
教育活動収支差額	5,113,411
教育活動外収入の部	
受取利息配当金	47,979
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入計	47,979
事業活動外支出の部	
借入金等利息	0
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	0
教育活動外収支差額	47,979
經常収支差額	5,161,390
特別収入の部	
その他の特別収入	0
特別収入計	0
特別支出の部	
その他の特別支出	0
特別支出計	0
特別収支差額	0
基本金組入前当年度収支差額	5,161,390
基本金組入額合計	△ 5,836,674
当年度収支差額	△ 675,284
前年度繰越収支差額	△ 75,297,719
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	△ 75,973,003

【財産目録】

科 目	金 額
基本財産 計	277,741,936
運用財産 計	232,357,128
資産の部合計	510,099,064
固定負債 計	0
流動負債 計	29,240,144
負債の部合計	29,240,144
差引純資産	480,858,920

コメント

令和元年度 学校法人くるみ学園(掛川中央幼保園幼稚園部経理区分) 財務状況一覧表

(単位 円)

【資金収支計算書】

科 目	決 算 額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	39,992,700
手数料収入	1,285,000
寄附金収入	173,941
補助金収入	178,691,704
付随事業・収益事業収入	17,706,150
受取利息・配当金収入	32,722
雑収入	3,576,511
借入金等収入	0
前受金収入	1,105,000
その他の収入	36,932,570
資金収入調整勘定	△ 19,807,277
前年度繰越支払資金	17,432,344
収入の部合計	277,121,365
支出の部	
人件費支出	132,491,386
経費支出	48,255,890
借入金等利息支出	4,182,893
借入金等返済支出	30,779,297
施設関係支出	210,364
設備関係支出	619,448
資産運用支出	16,100,000
その他の支出	16,584,375
資金支出調整勘定	△ 19,037,805
次年度繰越支払資金	46,935,517
支出の部合計	277,121,365

【貸借対照表】

科 目	本年度末
資産の部	
固定資産	619,197,019
流動資産	65,477,794
資産の部合計	684,674,813
負債の部	
固定負債	244,408,413
流動負債	53,291,003
負債の部合計	297,699,416
純資産の部	
第1号基本金	375,786,030
第4号基本金	14,000,000
繰越収支差額	△ 6,491,473
純資産の部合計	383,294,557
負債の部・基本金の部 及び消費収支差額合計	680,993,973

【事業活動収支計算書】

科 目	決 算 額
事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	39,992,700
手数料	1,285,000
寄附金	173,941
經常費等補助金	143,729,514
付随事業収入	17,706,150
雑収入	3,576,511
教育活動収入計	206,463,816
事業活動支出の部	
人件費	132,991,386
経費	59,205,878
徴収不能額等	0
教育活動支出計	192,197,264
教育活動収支差額	14,266,552
教育活動外収入の部	
受取利息配当金	32,722
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入計	32,722
事業活動外支出の部	
借入金等利息	4,182,893
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	4,182,893
教育活動外収支差額	△ 4,150,171
經常収支差額	10,116,381
特別収入の部	
その他の特別収入	34,962,190
特別収入計	34,962,190
特別支出の部	
その他の特別支出	0
特別支出計	0
特別収支差額	34,962,190
基本金組入前当年度収支差額	45,078,571
基本金組入額合計	△ 35,609,109
当年度収支差額	9,469,462
前年度繰越収支差額	△ 15,960,935
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	△ 6,491,473

【財産目録】

科 目	金 額
基本財産 計	537,443,778
運用財産 計	146,842,455
資産の部合計	684,286,233
固定負債 計	244,408,413
流動負債 計	53,291,003
負債の部合計	297,699,416
差引純資産	386,586,817

コメント

当法人は、平成20年度に掛川中央幼保園を建設、同園は21年度に開園。【事業活動収支計算書】【貸借対照表】の「繰越収支差額」や、【財産目録】中の「固定負債」などは、同園の土地取得や建物建設等が大きく影響しており、これは建築・構築物工事や不動産取得事業によって残る数字であり、実際の負債を示すものではありません。

独立監査人の監査報告書

令和2年6月15日

学校法人 くるみ学園
理 事 会 御中

足田通丈公認会計士事務所
静岡県浜松市
公認会計士

足田通丈 

監査意見

私は、私立学校振興助成法第14条第3項の規定に準ずる監査報告を行うため、平成29年3月31日付け静岡県告示第243号に基づき、学校法人くるみ学園の令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）の計算書類、すなわち、資金収支計算書（資金収支内訳表及び人件費支出明細表を含む。）、事業活動収支計算書（事業活動収支内訳表を含む。）、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

私は、上記の計算書類が、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠して、学校法人くるみ学園の令和2年3月31日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、学校法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠して計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続法人の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続法人に関する事項を記載する必要があると判断した場合には、当該事項を記載する。

監事の責任は、学校法人の財務報告プロセスの整備及び運用における理事の業務執行の状況を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・理事者が継続法人を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続法人の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続法人の前提に関する注記がなされている場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、学校法人は継続法人として存続できなくなる可能性がある。
- ・計算書類の表示及び注記事項が、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類の表示、構成及び内容、並びに計算書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

学校法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上